

スポーツ

川越

発行 川越市体育協会



健闘！ (冬季国体スケートの部市連盟選手)

「ミドルエイジ」にウォークソンを

副理事長 関口紘三郎

近年、健康への認識が高まっているものの、食生活の向上により成人のエネルギー摂取量は多くなり、逆に消費のための運動の機会は、交通等の発達によりきわめて少くなっている。この相乗効果の為、栄養過多になり、体脂肪率が著しく増加し、その結果、動脈硬化、脳卒中、心臓病等の成人病が多発している。この悪循環から脱出する為にも、適度な運動量が必要である。

「最近、アメリカではジョギングよりエクササイズウォーキングに人気が集まっている」と云う記事を読んだ。エクササイズウォーキングとは、「背筋をピンと伸ばしあごを引き、やや急ぎ足で歩けば良い」との事、これはまさしく川越市で開催しているウォークソンそのものである。

東京都では過去五年間に二十五人もの人がジョギング中に亡くなっているとの事である。走ることは、歩くことに比べて心臓への負担も大きいし、足首、ひざ腰への衝撃度も、三、四倍と大きいから、事故も起こり易い。その点ウォーキングは、長時間継続して行えば運動効果はジョギングと変わらず、足腰への負担も軽いと云われており、健康づくりのために、運動を始めようとしている人「ミドルエイジ」には最も適した運動と言える。

川越市もウォークソン大会を始めて六年目を迎えたがウォーキングが見直されている折、健康増進、ひいては予防医学という点からも、特にミドルエイジ向けのPRを積極的に展開する必要がある。

スポーツ施設の整備拡充はスポーツ愛好者のみならず市民の大勢が渴望している。

川越市制施行六十周年記念事業として、各種の施設整備の要望があった。その中で、スポーツ関係者が熱望している運動公園の建設状況についてお知らせをしたい。運動公園は正式名称を川越運動公園と称している。市内芳野、古谷地区に連なる、不老袋地区に都市計画決定面積約十二・五ヘクタールの広大な地に建設が位置決定された。現在は基礎整備作業が行われて三年目になるが、重機等による作業が順調に進められている。今後も公共残土等を活用し、敷地造成をすると共に都市景観上を保持し、積極的な推進がなされる。

運動公園建設委員会においては昭和五十九年五月以来、協議会や



運動公園建設状況風景

先進優良施設の視察等を数多く重ね、今後の市民スポーツ欲求に対応でき、かつ団体など全国レベルの大会が開催可能な第二種全天候舗装公認陸上競技場の設計について話し合いもまとまりました。この点については、川合市長に答申されていますので、今後予算措置等の手順を経て、可急に着手されることが望まれる。

また、現有施設の中で最も利用度の高い市民体育館が、五十七年以降に床板の張り替え、照明設備、事務室、会議室、更衣室、遊戯室等の改修がなされた。

この改修により、スポーツ愛好者の利用が、休館日を除き、益々増加し、終日明るい声が聞こえている。

特に会議室については、各スポーツ団体の連絡調整大会開催にともなう本部の設置など幅広く利用され、誠に有効である。また、夏季での利用に際しては、シャワーの使用が可能になり、運動後の快適さも増している。

利用方法については、年二回の利用調整会議により各団体代表者の熱心な陣取り論議が行なわれている。幸い各団体関係者の理解あ

川越の運動施設



体育館利用風景

る互譲により合理的に円満に使用日程が決められている。

武道館についても、昨年度改修が行なわれた。

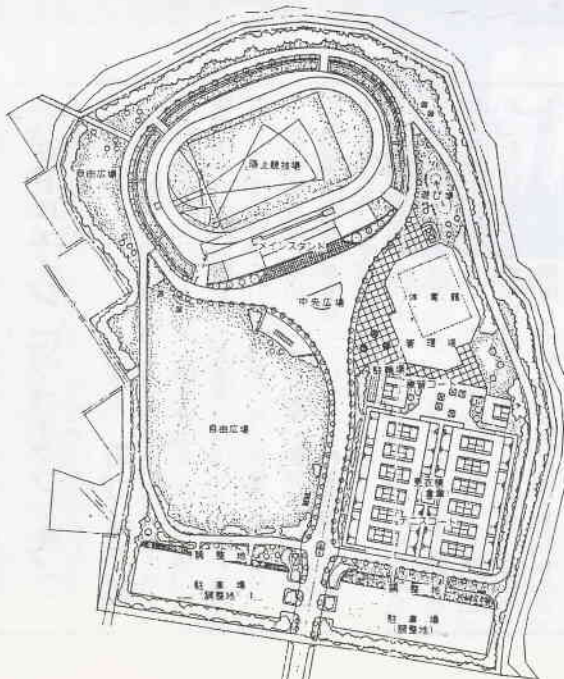
柔道場については、畳の総取替、シャワー室整備等が行なわれ、新しい青畳の上で気持ちよい汗を流すことができ、ケガの防止にも役立っている。

剣道場は師範席に立派なカウンターができ、見学も安全にゆとりを持ってできるようにになった。

弓道場は費用もかけ、トイレや給湯設備、女子更衣室など新規に設置され、関係者はこれまで以上に快適に利用することが可能になった。

今後、市当局のスポーツ施設への理解をいただき、充実に努めて欲しいと思っている。

川越運動公園完成予定図



市制六十周年を記念して開催された「川越ウォークソン大会」も本年度第六回を迎え、十一月三日（文化の日）川越市及び毎日新聞社、日本ウォークソン連盟の主催、川越市体協・体育指導委員連協、陸連の各団体による主管で盛大に開催された。

この大会は、人間の生活の中で最も基本的な動作である、歩くことを正しく認識してもらうことにより、市民が健康で豊かな社会生活を営む基礎づくりを目的としている。そして、「正しく、美しく



速く歩こう」をテーマに、最高八十四才のお年寄りから三才の幼児まで、近くは市内・県内はもちろん関東各都県から福井県に至るまで、二千五十七名の参加者により盛大に行われた。

当日は、前日の雨がうそのようになり、朝から抜けるような青空のもと、川越市長のスタートの

合図で大会が始まった。

以下、各部の上位者並びにスタイル賞の結果と、参加者の声を紹介する。

◆ 20 km 男子の部 (三十一名)

1位	鈴木 1'48"01
2位	程 2'03"06
3位	佐々木 2'06"11
4位	小野 2'11"06
5位	大木 2'11"06
6位	北村 2'13"15
7位	和田 2'15"22
8位	坂井 2'24"04
9位	木戸 2'24"04
10位	本橋 2'24"12
11位	富弘 2'23"49
12位	信一 2'58"12
13位	浩九 2'12"24

狙っていた鈴木さん

注目の一般二十キロ男子は東京都足立区の会社員で全日本競歩選手権五十キロ八位の実力者「一位は狙っていました」というだけあって終始独歩の堂々の勝利。

◆ 10 km 男子の部 (二百一十六名)

スタイル賞

男子の部	六郎 操
男子の部	伊藤 野重
男子の部	藤野 又名
男子の部	伊藤 重倉
男子の部	藤野 又名
男子の部	伊藤 重倉

女子の部

女子の部	須藤 和
女子の部	和田 上
女子の部	原 智
女子の部	山口 久
女子の部	長井 久
女子の部	須藤 和
女子の部	和田 上
女子の部	原 智
女子の部	山口 久
女子の部	長井 久

第6回川越ウォークソン大会盛大に開催される



◆ 一般5 km 男子の部 (五十四名)

(45才以上) 女子の部 (八十三名)

スタイル賞

男子	清一郎 一夫 武二
男子	栗原 佐根 加藤 柳
女子	タミ 江子 子子
女子	柳 正栄 慶希 柳
女子	小川 東田 多希 高橋
女子	伊須 野口 高橋

◆ 一般5 km 男子 (五十三名)

(60才以上) 女子 (三十八名)

男子	典司 明一 雄
男子	文祐 金善 豊常
男子	石原 地内 丸井 宮岡
男子	有光 石宮 内丸 宮岡

「歩く」は長寿の秘訣
 最年長の参加者、市内の平田さん(八十四才)は、「毎朝、片道四十五分歩いて憩いの家まで行き、お風呂につかり、歩いて帰ってくる。長生きしているのは歩くせい」と語ってくれた。

公 寛子 代江
 高 鳴川 井田 横
 中 及 酒原 横

◆ 小学生5 km 男子 (二百十名)

(5年・6年) 女子 (百八十九名)

スタイル賞

男子	大 渡
男子	久納 栄司 匠 達哉
男子	長谷川 正孝 匠 達哉
男子	長岡 石川 丹羽 江尻

女子	美智 豊
女子	朱 倫子 京子 千明
女子	美智 豊
女子	朱 倫子 京子 千明
女子	美智 豊
女子	朱 倫子 京子 千明

◆ 中学生10 km 男子 (百十五名)

スタイル賞 女子 (十九名)

男子	友和 司 品 達 孝
男子	保弘 武 品 達 孝
男子	久鈴木 間下 千葉 西川 菅野
男子	久保 弘 武 品 達 孝
男子	保弘 武 品 達 孝
男子	久鈴木 間下 千葉 西川 菅野

女子	子 知子 美由 順子 美和
女子	篤子 広美 由果 順子 美和
女子	篤子 広美 由果 順子 美和
女子	篤子 広美 由果 順子 美和
女子	篤子 広美 由果 順子 美和
女子	篤子 広美 由果 順子 美和



◆ 5 km 親子 (三百八十三組)

スタイル賞 (八百十二名)

親子	之寿 愛久 恭綾
親子	浩康 愛久 恭綾
親子	明寿 智次 寿子
親子	重啓 智次 寿子
親子	野鼻 代沼 谷子 加寿
親子	高猪 坂小 菅金

役員の方々が励まされがばれました」と語っていた。



本大会から20 km種目女子の部を廃止したが、参加者数は第五回大会より若干増えた。特に、一般女子、高令者、親子にその傾向がありウォークソンが幅広い層に広がりつつある。これは健康体力づくりの普及を願う大会関係者にとつて大変喜ばしいことである。

Q① 川越市体育協会に法人化の動きがあるそうですが、今、なぜ法人化なのですか。

A 40年の歴史をもつ川越市体育協会が公益法人化することによって、さらに品格をもちたいということだと考えています。

単なる任意団体より、国から許可され、年度ごとに役員を登記し、事業・決算を所轄の官庁に報告する法人格をもった団体の方が、あらゆる面で信頼性が高いと思われまます。

例えば、あなたのお子様からスキー教室に参加したいと云われた時、親として任意の〇〇スキー会の主催する教室と財団法人〇〇体育協会とでは、同じ内容でしたら後者に、より安心感があるのではないのでしょうか。スポーツを通じて市民サービスに当る体協として「より信頼を高めたい」、個人商店が株式会社(法人化)にすることに比べて、より信頼が高められるように永い将来を見通しての基礎づくりと考えるからです。

Q② 財団法人化するには基本財産を持たなければならぬ(それは大きければ大きいほどよい)と云われていますが、体協独

自で調達できるのですか。

A 体協は27のスポーツ団体で構成されている集合体ですから、傘下の各団体の総意が結集されなければとてもできません。それに

ドのご支援ができません。の総会の総会化実現

みまし体協の%がス通じてサービことかご理解を頂け確信し

A 財団法人はその寄付行為(通常の団体の定款に当る)によって財産は基本財産と運用財産に分けられ、基本財産は手付け

てはならないと規定されていま

川越市体育協会 法人化 Q & A

す。

基本財産から生まれる収益(主に利息)によって事務局経費が賄われますので、運用財産は100%事業を通じて市民に還元されるわけです。その意味からも基本財産は大きければ大きいほどよいわけです。

Q④ 法人化によるメリットは？

A 法人化したから今すぐに具体的にこれといったメリットはないかもしれませんが、①で述べたように市民や行政に、より信頼されるようになるだろうと考えられ、それによって今以上に事業を通じて市民へのサービスができるようになるだろうこと。そうならなければ法人化する意味がないということでしょう。

Q⑤ デメリットはありますか。

A 体協自体にとつては事務が煩雑(複式簿記による会計処理)になるとか、各種規制が厳しくなる等、それは体協自身の問題であつて、市民にとつてデメリットはなに一つないと思ひます。

第40回川越市民体育祭総合開会式

— 体育功労者・優秀選手表彰 —

十月十日体育の日、晴天に恵まれ川越市市民体育館において、第四十回市民体育祭総合開会式並びに体育功労者及び優秀選手表彰式が開催された。

市長、教育長をはじめ来賓多数の出席を得て、選手入場。今回は市民体育祭の第四十回を記念し、星野女子高校プラスバンド部総勢四十名の協力をいただいた。華やかなプラスバンド演奏による入場行進は迫力があり、参加者にも満足いく試みであった。陸上競技連盟の選手宣誓のあと、昭和六十二年度体育功労者及び優秀選手表彰式がおこなわれた。

体育功労賞は、体育・スポーツの振興に著しく功績のあつた方に対して、また優秀選手賞の小、中学生は県大会の優勝者及び関東大

今年度の体育功労賞は次の五名の方が受賞された。

内河輝臣(四十八才) 弓道連盟

西川俊男(三十九才) 小学校体育連盟

林恵子(四十二才) 高等学校体育連盟

金子あさ(六十二才) レクリエーション協会

小坂久男(五十二才) ソフトボール協会

また、優秀選手賞は合計二七五名の選手が受賞されたが、団体別受賞者数は次のとおりである。

川越シャトー(二十一才) 霞南ジュニアバレー(十一才)卓球連盟(二名)

バスケット連盟(十六才)サッカー協会(二十一才)柔道連盟(十四才)剣道連盟(五名)空手連盟(五名)水泳協会(二名)スキート連盟(二名)スケート連盟(十三名)ボウリング連盟(二名)中体連(七十六名)高体連(八十七名)

受賞された方々、そしてスポーツ愛好家の今後の活躍を期待したい。



体育功労者(左) 優秀選手(右)

第三水上公園

「川越公園」に決定

今夏オープン

関越自動車道と入間川が交わる南東側の池辺、小ヶ谷、豊田本地区に建設中の第三水上公園が正式名称「川越公園」としていよいよ今夏開園する。

川越市民はもとより、近隣市町村住民のレジャー・健康増進の大拠点となる川越公園について、施設等の概要について紹介をします。

〈公園の概要〉

- ・公園の面積は二十八・四ヘクタール。
- ・プール区域は約十ヘクタールでプール水面積の総計は約二二〇〇〇平方メートルで、小中学校のプール約二十五校分に当たります。
- ・プールの型式は、流水、造波、スライダー、多目的、チビッコ幼児・飛込の各種があり、大人から子供まで楽しめ、特に身障者の方も安全に楽しめるようにスロープも取り付けてあります。
- ・冬季には屋内スケート場が開設されます。
- ・修景池では、ボート遊び、散策等の場として楽しめます。

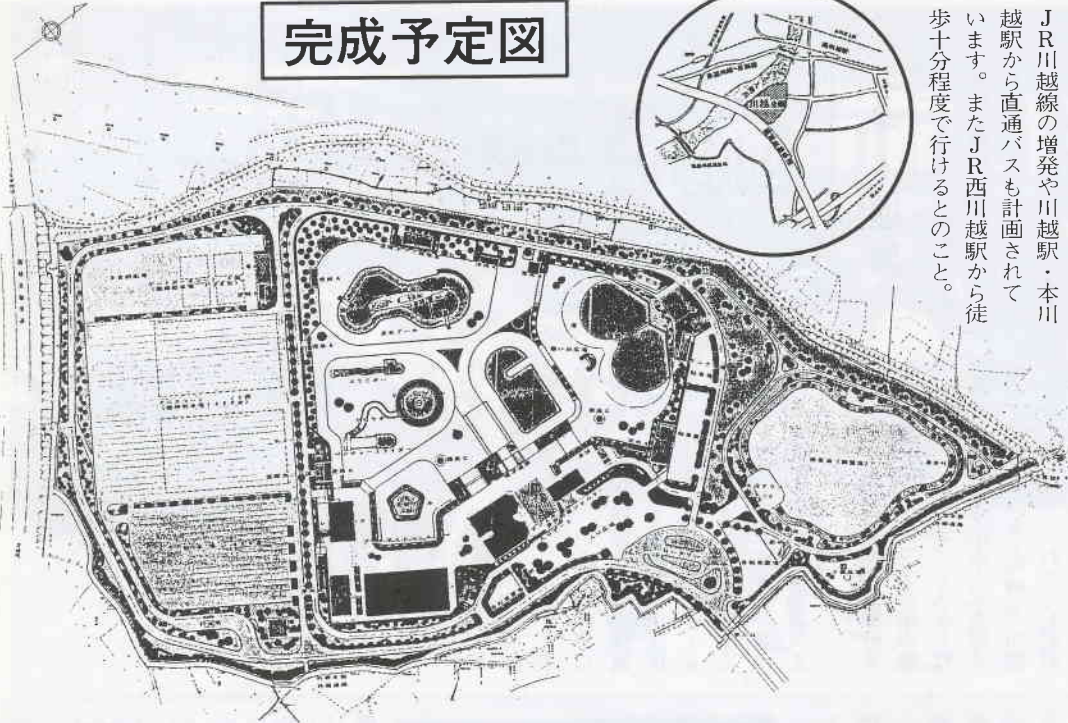
〈交通機関〉

交通機関としては、シーンス中

JR川越線の増発や川越駅・本川越駅から直通バスも計画されています。またJR西川越駅から徒歩十分程度で行けるとのこと。



完成予定図



第6回 婦人スポーツの集い

市制六十周年を記念してスタートした「婦人スポーツの集い」も回を重ね第六回をかぞえた。昨年は私達の日常生活に最も密着した「栄養と健康」をテーマとする講演と、実技としては「昨年に行き続き大好評を博した」「二村式健康リズム体操」とをプログラムとして開催された。

「栄養と健康」の講演をいただいた坂野保吉先生は川越在住の方で、公民館等で中広く活躍されており、わかり易い現代栄養学と食品学の基礎知識を、実際に現物を使つてのお話しが非常に親しみ易く、私ども日頃の勉強不足を反省すると共に、食品に対しての認識を新たにさせられた。

一方「何時でも・何処でも・誰にでも」というキャッチフレーズのもと、東洋医学と西洋医学とを巧みにとり入れ、実に理にかなった体系をもつ「健康リズム体操」は、二村先生のわかり易い説明と、ユーモアたっぷりの話しぶりは参加者全員を

完全に魅了、時のたつのも忘れ、熱気あふれる中で、爽やかな汗を流しながら楽しい一時を過ごすことができた。

二年連続して行った「リズム体操」の愛好者は、現在百名に増え、クラブも出来、自主的な活動が続けられている。自身の健康に目を向け、多くの人々に親まれていくことにかけていがない喜びを感じる。

「婦人スポーツの集い」も今年



は七年目を迎えますが、スポーツ愛好者はもとより、どなたにも魅力ある、そして喜んでもらえる「集い」にしていきたいものである。そして、「集い」開催日が全市民に注目され、年令を問わず、より多くの婦人層の参加により、婦人スポーツデーとして位置づけられる「集い」となる日を望みたい。

卓球連盟

球技の数は多数ありますが、卓球ほど敏捷性を要求される競技はないと思います。世界最大のスポーツイベントで本年開催される、ソウルオリンピックに初めて正式採用され、華々しく競技が行なわれることでしょう。

川越市卓球連盟におきましても昭和二十三年創立以来、印藤会長を中心とした活動を続け、年間公式行事も

- ・ 婦人卓球大会
- ・ 川越硬式選手権
- ・ 川越市民体育祭
- ・ 県民体育大会

等の開催、参加があり選手もそれぞれの分野で活躍しております。また、全国大会での入賞も数多く、特に教育界での先生方の熱心な指導の成果により、星野女子高



の高校総体、国民体育大会への出場など川越市の選手層の厚さを示しています。

本年度より卓球連盟登録制度を採用し、現在男子十五チーム、女子二十五チーム合わせて三百五十名の登録がなされている。

今後は、連盟の組織の充実、選手強化を中心とし、川越市のスポーツの振興に努力していく所存です。



スキー連盟

我がスキー連盟は、昭和二十七年に体協に加盟し、今年で三十六年を迎え、現在8クラブによって運営されています。近年、経済成長に伴ない、日常生活における身体運動の減退や余暇時間の活用として私達の社会生活の中でスポーツの大切さが求められるように



なつて来ました。そんな中でスキーも今や人口千二百万人ともいわれ国民的スポーツと言われるようになりました。連盟も、総務、教育、競技との専門委員会に分け各種の事業に対応しています。主な事業としては、スキー映画会に始まり、上級者研修会、県民体育大会、市民スキー講習会、市民体育祭、ジュニアスキー教室 etc. と、短いシーズンの間に数多くの事業を行なっています。勿論オフのトレーニングも行なっています。

市民スキー講習会、県民体育大会(郡市対抗)は、三十余年の歴史を持ち、又、ジュニアスキー教室は、一学期が今年成人式を迎えるなどすっかり雪なし県埼玉川越に定着しました。これからも老若男女を問わず、多くのニーズに答えられるよう一般愛好者の拡大と指導に力を注いでいきたいと思えます。シーハイル。

障害を越えて

国際視覚障害者柔道大会優勝!

市内・牛窪多喜男氏

市内旭町に住む鍼灸治療室経営の牛窪多喜男氏(三十八才)は、去る、二月六日、七日とフランスブサンソンで行われた第一回国際視覚障害者柔道大会に於いて、七十八kg級と無差別級の両クラスで優勝しました。



中央は決勝の対戦者モンテ・キャラハン左は本人

果と久々の手応えが、柔道を本格的にやってみようと彼を決心させました。そして、三年前に五段を獲得し、全日本視覚障害者柔道大会に連続優勝する等、立派な成績を挙げています。

また、柔道を本格的にやれることに気付くと、他の事にも積極的にになり、ギター、水泳と取り組みそれもマスターしました。今大会も自費参加、このファイトには驚くばかりです。

これからの抱負は、ソウルで開かれるパラリンピックに出場・障害者大会のルール作りを積極的に進める。海外大会の為の英語の勉強、そしてなによりも、障害者スポーツの広報活動に力を注ぎたいと意欲満々です。

編集後記

牛窪氏が柔道を始めたのは、中学からで、その後高校、大学と続けましたが、二十才の頃までにほとんど視力を失い、大学を止め、鍼灸治療師の道に進み、その後十年間は結婚、自宅の建設、長女千幸さんの誕生と忙しい日々が続き、柔道とは無縁でした。ところが、彼を又柔道に引き込んだのはちょっとした事からでした。

ある日、身体の疲れをほぐすために道場に行ったところ、その効

オリンピック開催の年となった新聞紙上、TVなどもメダル獲得への熱い話題が取り上げられている。地方体協としては、その点に大いに感心をもちながら、その底辺をなす健康、体力づくりへの思考を大切にしたいと思う。

おわりにお忙しい中寄稿いただいた皆様に厚くお礼申し上げます。